



オイスカ開発教育専門学校

せんがく便り

令和2年度
国際協力科
11月号

美しく風に舞う木の葉に秋の深まりを感じるこのごろですが、日中の寒暖の差が大きいなか、お変わりなくお過ごしでしょうか。新しい生活様式のなか、活動の再開や湿度が下がることで、さらにコロナウィルス感染予防に充分備え、実りある行事が少しずつ行えるよう予防対策に努めてまいります。ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。実り、食欲、芸術、読書の秋と皆さま素敵な秋をお過ごしくださいませ。向寒の折、くれぐれもご自愛ください。

★11月の行事予定★

- 3日（火）文化の日
- 7日（土）休業日（14日振替）
- 8日（日）第2回日本留学試験
- 21日（土）第7回オープンキャンパス
- 23日（月）勤労感謝の日
- 30日（月）農業日誌提出



★諸行事報告★

①稲刈り実習

10月8日（木）から、本年度の稲刈り実習が始まりました。初めて経験する学生も意欲的に、みんな一生懸命に取り組んでいました。本校東側の水田だけでなく、早春に河津桜の咲き誇る、隣り町の大山町の田んぼも稲刈りを行いました。6月に田植えをして、梅雨時期の長雨で心配された苗も夏の暑さで挽回し、先日全校で無事収穫することができました。今年は、ウンカやカメムシの被害が例年に比べて多く、収穫量が例年より少ない状況でした。学生や教職員が苦労して収穫した新米は、先月30日に、本校食堂で自然の恩恵を味わいながら感謝の気持ちで戴きました。

②オイスカ高校2年生国際協力実習

10月17日（木）～18日（金）、隣接するオイスカ高校の2年生が、専門学校に来校して実習を行いました。本校教頭や講師の先生による国際協力講座や英語の授業を受講して、実践的な知識を学ぶだけでなく、農場ではサツマイモの収穫や、稲刈りに勤しみました。感想では、英会話や農業実習が慣れないながら楽しく興味関心をもってくれたようです。



稲刈り実習



高校2年 国際協力農業実習